2021年9月1日

社員各位

一般社団法人日本リハビリテーション工学協会
会長　河合 俊宏

2021年度臨時社員総会のお知らせ

拝啓 時下ますますご清祥の事とお慶び申し上げます。

2021年8月28日(土)に開催いたしました一般社団法人日本リハビリテーション工学協会2021年度定時社員総会におきまして、第2号議案として審議を予定していました「2020年 度決算報告（案）／監査報告 」及び【資料２】【資料３】について、数件の未収金・未払金記載漏れと、記載科目の間違いがありました。既に議決権行使書のご提出も終了している議決権行使書提出期限を過ぎてからの修正であり、修正前資料に対する承認では、総会で承認された決算報告ということはできないため、修正前の資料に基づく第2号議案を撤回させていただきました。その後、決算報告(案)及び監査報告の修正を行い、理事会での承認を経ましたので、改めまして修正決算報告(案)／監査報告を議案とする臨時社員総会を開催いたします。下記の通り2021年度臨時社員総会を開催いたしますのでご案内申し上げます。

なお、定時社員総会同様に、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大防止の観点から、会長以下最小限の人数で実施することとし、代議員並びに正会員の皆様には、**原則として、定款第29条及び社員総会規則第6条の規定に基づく、書面による「議決権行使」又は「委任」での参加**とさせていただきたくお願い申し上げます。同封の「議決権行使書」に議決をご記入いただくか、「委任状」に必要事項をご記入いただき、ご署名又はご記名・ご捺印の上、9月17日（金）必着で同封の返信用封筒を用いて郵送又はＦＡＸにてご返送下さいますようお願い申し上げます。「議決権行使書」と「委任状」を両方ご提出された場合は、「議決権行使書」を優先いたします。総会資料をご確認いただき、ご質問のある方は、所属と氏名を明記の上、下記の質問フォームまたはＦＡＸにて送信をお願い申し上げます。今回は、委任状を提出される場合であっても提案事項にかかるご意見等をお受けいたします。忌憚のないお考え、ご質問をお願い申し上げます。9月17日到着分まで受付し、ご質問に対するお答えは総会及び協会誌にてお伝えいたします。その際は、質問者の所属と氏名を公開いたしますのでご了承ください。

今回も、Zoomウェビナーによるライブ配信を準備しています。臨時社員総会の視聴を希望される方は、下記フォームにてお申込みください。後日、招待URLを送付させていただきます。

視聴申込み・質問の専用フォーム（協会ホームページの新着情報にURL掲載）

ＦＡＸ：０４５－３５３－８３６５

質問者の個人情報につきましては、総会及び一般社団法人日本リハビリテーション工学協会の活動にのみ利用し、外部へ情報提供することはありません。　　敬具

記

日 時：　2021年9月19日（日）　10:30～11:00
場 所：　加瀬の会議室　新横浜第７会議室（神奈川県横浜市港北区新横浜3-19-11 加瀬ビル 88 8階）
議 案：　第１号議案　2020年度決算報告（案）／監査報告　　【資料１】【資料２】

以上

【お問い合わせ先・議決権行使書または委任状 返送先】

一般社団法人日本リハビリテーション工学協会 事務局(〒235-0033 神奈川県横浜市磯子区杉田2-7-20)

【資料１】

第１号議案 2020 年度決算報告（案）／監査報告

「決算報告書」（貸借対照表、損益計算書、事業費・管理費内訳書）及び補助資料として「比較決算報告書」（貸借対照表、損益計算書、販売費・一般管理費内訳書）をご覧下さい。

決　算　報　告　書

自　令和　２年　７月　１日

至　令和　３年　６月３０日

一般社団法人日本ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ工学協会

貸借対照表

（単位：円）

一般社団法人日本ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ工学協会　　令和 3年 6月30日現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	11,917,823	【流動負債】	4,101,197
現金及び預金	8,345,079	前受会費等	1,974,000
前払金	274,870	前受金その他	291,250
未収入金	35,000	未払金	9,571
前払費用	9,780	仮受金	57,000
その他流動資産	3,253,094	預り金	1,766,416
【固定資産】	10	書類頒布経費(送料等)	2,960
(有形固定資産)	10	負債の部計	4,101,197
器具備品	10	正味財産の部	
		【正味財産】	7,816,636
		正味財産	5,909,832
		当期正味財産増加額	1,906,804
		正味財産の部計	7,816,636
資産の部計	11,917,833	負債･正味財産の部	11,917,833

損　益　計　算　書

（単位：円）

自 令和 2年 7月 1日

一般社団法人日本ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ工学協会

至 令和 3年 6月30日

科　　目	金　額	
【入 会 金 収 入】		16,000
【会 費 収 入】		
一 般 会 費 収 入	5,964,000	
学 生 会 費 収 入	14,000	
賛 助 会 費 収 入	470,000	6,448,000
【事 業 収 入】		
書 籍 頒 布	101,500	
購読サービス会費	177,500	
協 会 誌 収 入	69,000	348,000
【雑 収 入】		863
収 益 合 計		6,812,863
【事 業 費】		3,156,301
【管 理 費】		1,749,758
費 用 合 計		4,906,059
当期正味財産増加額		1,906,804

事業費・管理費内訳書

（単位：円）

自 令和 2年 7月 1日

一般社団法人日本ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ工学協会

至 令和 3年 6月30日

科　　目	金　　額	
【事　業　費】		
協会誌編集・発行費	3,092,193	
活　動　費	47,070	
広報媒体経費	17,038	3,156,301
【管　理　費】		
公認会計士顧問料	264,000	
会費・参加費	158,860	
交　通　費	123,140	
通信運搬費	96,582	
事務用品費	30,366	
印　刷　費	46,403	
事務局備品リース料	26,136	
管理委託費	71,971	
事務委託費	720,000	
支払手数料	22,269	
収納代行手数料	179,481	
その他手数料	10,550	1,749,758
事業費及び管理費		4,906,059

比　較　決　算　報　告　書

自　令和　２年　７月　１日

至　令和　３年　６月３０日

一般社団法人日本ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ工学協会

貸借対照表

（単位：円）

一般社団法人日本ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ工学協会　　令和 3年 6月30日現在

資産の部				
科目	当期	前期	増減	前期比(%)
【流動資産】	11,917,823	8,115,237	3,802,586	146.9
現金及び預金	8,345,079	6,814,450	1,530,629	122.5
前払金	274,870	0	274,870	-
未収入金	35,000	35,000	0	100.0
前払費用	9,780	12,700	△2,920	77.0
その他流動資産	3,253,094	1,253,087	2,000,007	259.6
【固定資産】	10	10	0	100.0
(有形固定資産)	10	10	0	100.0
器具備品	10	10	0	100.0
資産の部計	11,917,833	8,115,247	3,802,586	146.9

貸借対照表

（単位：円）

一般社団法人日本ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ工学協会　　令和 3年 6月30日現在

負債の部				
科目	当期	前期	増減	前期比(%)
【流動負債】	4,101,197	2,205,415	1,895,782	186.0
前受会費等	1,974,000	1,766,000	208,000	111.8
前受金その他	291,250	293,750	△2,500	99.1
未払金	9,571	24,549	△14,978	39.0
仮受金	57,000	53,000	4,000	107.5
預り金	1,766,416	66,416	1,700,000	2659.6
書類頒布経費(送料等)	2,960	1,700	1,260	174.1
負債の部計	4,101,197	2,205,415	1,895,782	186.0

正味財産の部				
【正味財産】	7,816,636	5,909,832	1,906,804	132.3
正味財産	5,909,832	5,467,251	442,581	108.1
当期正味財産増加額	1,906,804	442,581	1,464,223	430.8
正味財産の部計	7,816,636	5,909,832	1,906,804	132.3
負債・正味財産の部	11,917,833	8,115,247	3,802,586	146.9

損　益　計　算　書

（単位：円）

自 令和 2年 7月 1日

一般社団法人日本ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ工学協会　　至 令和 3年 6月30日

科　　目	当　　期	前　　期	増　　減	前期比(%)
【入 会 金 収 入】	16,000	12,000	4,000	133.3
【会　費　収　入】	6,448,000	6,541,000	△93,000	98.6
一 般 会 費 収 入	5,964,000	5,941,000	23,000	100.4
学 生 会 費 収 入	14,000	40,000	△26,000	35.0
賛 助 会 費 収 入	470,000	560,000	△90,000	83.9
【事　業　収　入】	348,000	852,250	△504,250	40.8
書　籍　頒　布	101,500	62,000	39,500	163.7
購読サービス会費	177,500	240,000	△62,500	74.0
協 会 誌 収 入	69,000	143,000	△74,000	48.3
その他事業収入	0	407,250	△407,250	－
【雑　収　入】	863	80,590	△79,727	1.1
収　益　合　計	6,812,863	7,485,840	△672,977	91.0
【事　業　費】	3,156,301	4,166,656	△1,010,355	75.8
【管　理　費】	1,749,758	2,876,603	△1,126,845	60.8
費　用　合　計	4,906,059	7,043,259	△2,137,200	69.7
当期正味財産増加額	1,906,804	442,581	1,464,223	430.8

販売費・一般管理費内訳書

（単位：円）

自 令和 2年 7月 1日

一般社団法人日本ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ工学協会　　至 令和 3年 6月30日

科目	当期	前期	増減	前期比(%)
【事業費】	【 3,156,301】	【 4,166,656】	【 △1,010,355】	75.8
協会誌編集・発行費	3,092,193	3,039,197	52,996	101.7
事業開催費	0	353,719	△353,719	－
活動費	47,070	0	47,070	－
会場費	0	124,740	△124,740	－
広報媒体経費	17,038	649,000	△631,962	2.6
【管理費】	【 1,749,758】	【 2,876,603】	【 △1,126,845】	60.8
講師謝金	0	11,136	△11,136	－
公認会計士顧問料	264,000	262,400	1,600	100.6
会議費	0	52,746	△52,746	－
会費・参加費	158,860	42,000	116,860	378.2
交通費	123,140	1,170,001	△1,046,861	10.5
通信運搬費	96,582	114,094	△17,512	84.7
事務用品費	30,366	24,238	6,128	125.3
印刷費	46,403	73,558	△27,155	63.1
事務局備品リース料	26,136	26,136	0	100.0
管理委託費	71,971	93,359	△21,388	77.1
事務委託費	720,000	720,000	0	100.0
支払手数料	22,269	6,051	16,218	368.0
収納代行手数料	179,481	147,505	31,976	121.7
その他手数料	10,550	924	9,626	1141.8
宿泊費	0	132,455	△132,455	－
事業費及び管理費	4,906,059	7,043,259	△2,137,200	69.7

【資料２】

2020 年度監査報告

2021 年(令和 3 年)8 月 27 日

一般社団法人日本リハビリテーション工学協会
会長　桂　　律 也　様

一般社団法人日本リハビリテーション工学協会
2020 年度(令和 2 年度)監査報告書

私たち監事は、当協会定款第 60 条の規定に基づき 2020 事業年度(2020 年 7 月 1 日より 2021 年 6 月 30 日まで)の監査を実施したので、その方法および結果について以下の通り報告します。

１．　監査の方法および内容

各監事は、理事および事務局長と意思疎通を図り、オンライン形式となった理事会に出席して事業報告を受けたほか、会計帳簿ならびに決算書類につき閲覧調査しました。

２．　監査結果

1)　業務執行状況について監査した結果、理事の職務は法令および当会の諸規定に則り執行されたことを確認しました。新型コロナウイルス感染症の影響は引き続き大きく、主要事業を含め年度内に実施できなかったイベントがありました。

2)　決算報告書、証拠書類等について監査した結果、本会の財産は適正に管理されていたものと認めます。

３．　付帯意見

1)　会計において計上漏れや勘定科目コードの転記誤りがあり、会員に提示した決算書の修正に伴って事業報告の再提出となりました。しかしながら、悪質なものではなく金額も全体に対して 0.002%未満であり、事業の健全性に影響はないものと判断します。

2)　主要事業であるリハ工学カンファレンスや福祉機器コンテストが延期を余儀なくされる中、次年度実施に向け準備段階からオンライン形式で打合せやプレイベントを実施するなど、関係各位の努力が継続されています。

3)　２年連続で単年度黒字となりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響による事業費支出減とシステム改善等による管理費削減効果の両方の要素があります。次年度以降も油断せず計画的な事業実施をお願いします。

4)　SIG を法人組織にする取組みが年度内に完了しなかったことは残念でした。人口減社会やコロナ禍にあって地域支部や SIG の活動はさらに重要になってきています。活動基盤整備への理事会の精力的な取組みと幅広い会員の積極的な参画に期待します。

5)　事業継続性をさらに強固にするため、事務局体制の強化を含めた検討を引き続きご検討願います。

監事　　伊藤　和幸　印

監事　　赤澤　康史　印